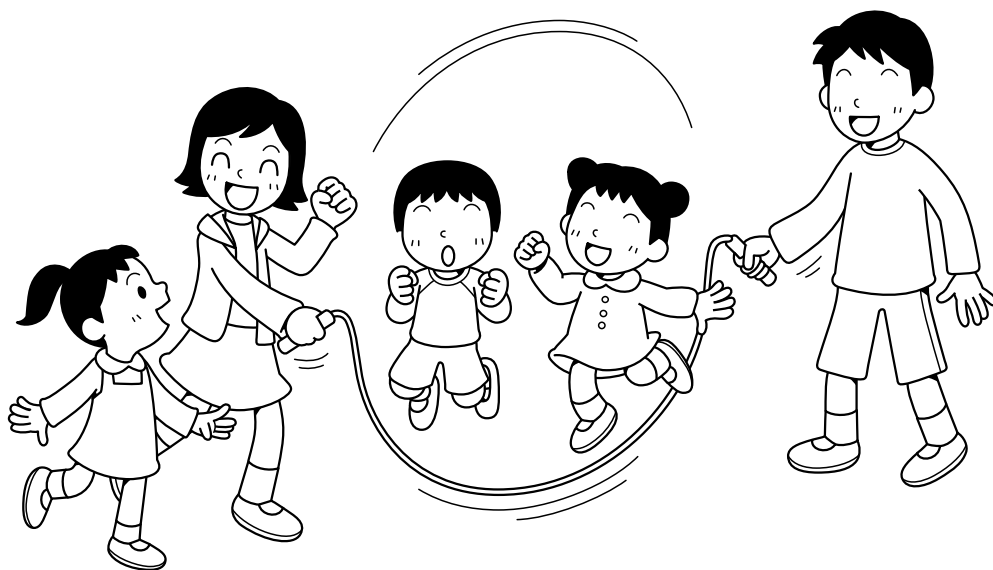


# よい子のきまり

# 一小ナビ

令和7年1月改訂

みんなで楽しい学校生活をおくろう



館林市立第一小学校

## ◎ 「一小ナビ」について

～きまりを守れる子になろう～

学校にも、世の中にもたくさんの方がいます。人間は、協力しながら助け合って生きています。そのためには、きまりを守る必要があります。

野球やサッカーなどにもルールがあります。いっしょにやる人が、かってなことばかりして、ルールを守ってくれないと楽しくありません。交通ルールは、守らないとたいへんな事故になってしまいます。わたしたちは、毎日きまりを守って生活しているのです。

学校生活も同じで、みなさんがルール（きまり）を守るからこそ、安全安心に楽しく、気持ちよくすごせるのです。

「一小ナビ」に書かれていることは、一小で生活するときにとっても大切なきまりです。かんたんに実行できることです。家の人といっしょに読んでたしかめて、きまりを守った楽しい学校生活がおくれるようにしましょう。

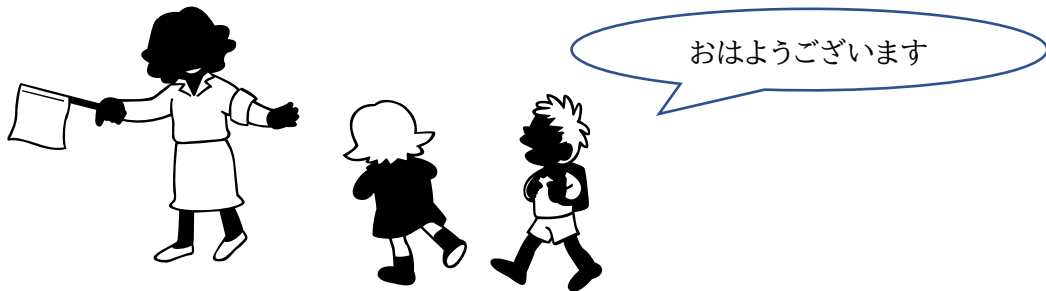
## ★はやね・はやおき・あさごはん

はやおきをして、あさごはんをしっかりと食べよう。  
あさごはんを食べないと、頭が、しっかりとたられません。



## ★登校

きめられた通学路を通して交通ルールを守って登校しよう。  
交通指導員さんや旗当番の人、地域の人に元気なあいさつをしよう。



学校の児童げんかんが開くのは、午前7時50分です。7時50分から8時10分くらいに学校につくように、登校しよう。

## 保 護者の方へ

○小学校は徒歩での登下校が基本です。

病気や怪我で一時的に送迎が必要な場合は、学校敷地内駐車許可証が出ますので、申し出てください。

その他の理由で児童の送迎をする場合は、法務局跡地駐車場（北こども園東側）を利用してください。

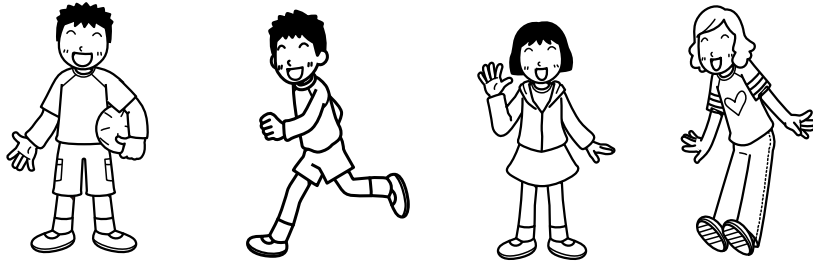
児童の安全確保のため、学校敷地内への自家用車乗り入れ、路上での児童の乗降は、ご遠慮ください。

# 学校の生活①

★服そう 学校には、安全で活動しやすい服で登校しよう。おしゃれは、家に帰ってからたのしもう。

☆ふだん着・・・シンプルで活動しやすいものを着る

(校外学習でも学校生活と同じです。)



## 保護者の方へ

○学校での服装は、シンプルで活動しやすいものを着用させてください。特に、以下のものは学校生活での安全を確保するため、避けてください。

- ・過度に長い紐やフリルがついたもの
- ・必要以上に肌を露出させたもの
- ・金具がついているもの
- ・サイズが大きすぎたり丈が長すぎたりするもの
- ・袖や裾がひらひらしたロングスカートやガウチョパンツのようなもの など

☆かみ型 前がみが、じゃまにならないようにしよう。

※かみの毛が長い人は、ゴムでしばろう。

※かみの毛をまとめるのは、安全のためです。かみかざりやピンをつかうときは、華美なものを避けシンプルなものにしよう。

※かみにパーマをかけたり、そめたりはしないこと。



ゴムでしばる



前がみをピンでとめる



前がみを短めにする

## ☆くつ

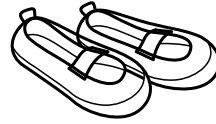
運動ぐつをはいて登校しよう。  
ひもがむずべない子は  
ひもなしのシューズにしよう。



学校の中では

## うわばき(白のシューズ)

体育館での体育は、上ばきでおこなう。サイズが合っていないときけん!



## 保護者の方へ

以下のものは学校生活での安全を確保するため、避けてください。

ハイカットシュー



厚底シューズ



かわぐつ・ブーツ

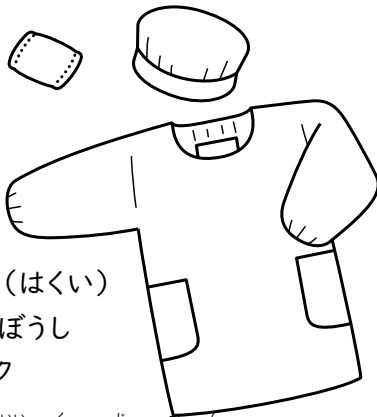
ヒールがあるもの



## ☆給食の時間

手あらいをしっかりとしましょう。

せいけつな身なりで準備・食事・かたづけをしよう。



白衣(はくい)  
白いぼうし  
マスク

まい日もってくるもの

- ・はし(はしぼこ)
- ・ナプキン(トレの下にしく)



はみがき

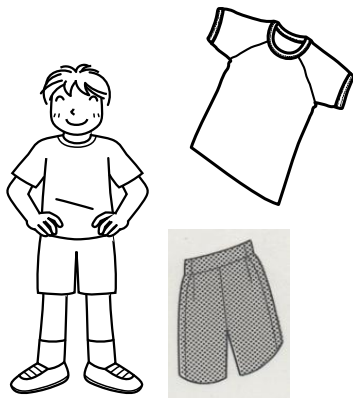
- ・コップ
- ・はブラシ



## ☆体育の時間 (体育集会も同じです。)

学校指定の体育着を着て、体育の学習をしよう。

あたたかい日・あつい日



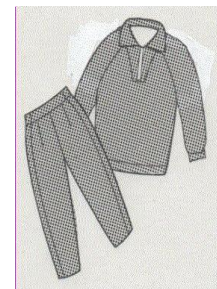
つめをきろう



体育ぼうし(紅白)

すずしい日・さむい日

半そで・短パンの上に着よう



# ☆水着(水泳の授業)

スクール水着で授業をうけよう。

## 保護者の方へ

- **全ての持ち物に必ず記名**をお願いします。
- 水着の色は、紺色か黒色をお願いします。  
※カラーのふちどり(パイピング)や、肩紐がクロスしているようなものは禁止です。
- 帽子は、学年で指定された色を着用します。  
※水泳授業前に、学校より購入用封筒が配付されます。
- ラッシュガードについては、水泳に適し、華美でないものであれば着用させて構いません。ただし、安全上の理由から、フード付きのものは不可とします。

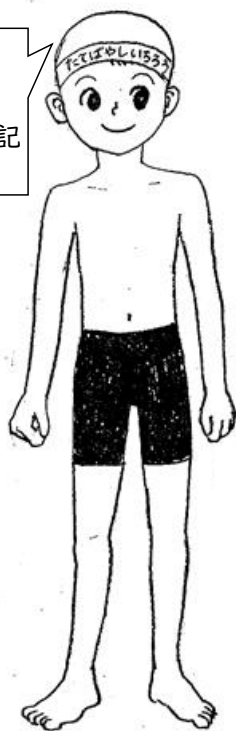
## 重要

### 水着の名前について

- お子さんが自分で確認できる場所に**必ず名前**を書いてください
- ・ 水着にタグがある場合…タグに読みやすく書いてください。
- ・ タグがない場合…名前を書いた白布を水着に縫い付けてください  
(場所・大きさに指定はありません)。

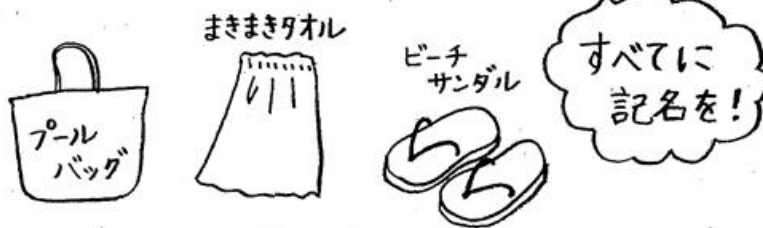
### 【帽子】

- ・ 学年で指定された色を購入
- ・ おでこ部分に、名前のみを記入する(6年間使用のため)。



- ・ 紺色または黒色のスクール水着
- ・ 膝よりも短い

- ・ 紺色または黒色の上下一体型または、セパレートタイプのもの。



- ・ 原則は鼻緒がついているもの
- ・ クロックス型も可だが、かかとのバンドがついていなければならない
- ・ かかと部分に分かるように記名をする。

## がっこうのせいかつ ②

### ★学習用具・もちもの



#### ○通学はランドセルに運動ぐつ

・ぼうし 1年生(市からおくられた黄色いぼうしをかぶる。)

2~6年生(かざりのないシンプルなものを必要に応じてかぶる。)

・かさ…黄色のかさは安全性が高いと言われています。

・水とう…ペットボトルは不可。持ち運びがしやすいものにしましょう。なかみは水かお茶かスポーツドリンク。※プラ水とうは、カバーをつける。

#### ①ふでばこの中

【シンプルなふでばこ】

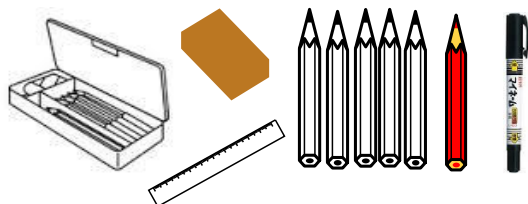
以下のものは最低限必要なものです。

けずったえんぴつ 5~6本

赤えんぴつ けしゴム

ネームペン

ミニ定規(10~15cm)

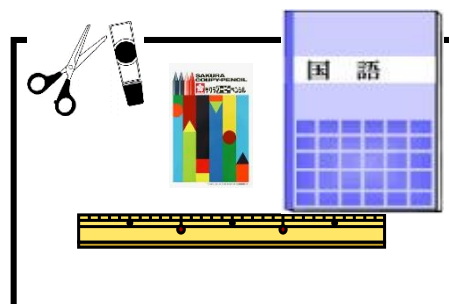


#### ②つくえの中(学年によりちがう)

【引き出しを入れて、使いやすく】

のり・はさみ・色えんぴつセット

30cmものさし(2年生以上) など



#### ③ロッカーの中

【せいりして、使いやすく】



#### ④くつばこの中

【くつ・上ばきのかかとをそろえる】



※すべてのもちもの、服・くつに名前をかこう。

※学習に必要なものは、もってきてはいけない。

**保**護者の方へ

○学習に使用する文房具は、シンプルで使いやすいものが適しています。デザインを優先させたもの、キャラクター製品などは、授業に集中できなくなることがあるようです。お子さんと相談して、選ぶようにしてください。

じ ゆ き よ う  
★授業

- ◎時計をよく見て、時間におくれない。
- ◎話をよくきいて考えよう。
- ◎考えたこと、だいじなことは、ノートに書こう。
- ◎すすんで質問しよう・発表しよう。
- ◎予習や復習をしよう。(自主学习ノートをつかおう。)

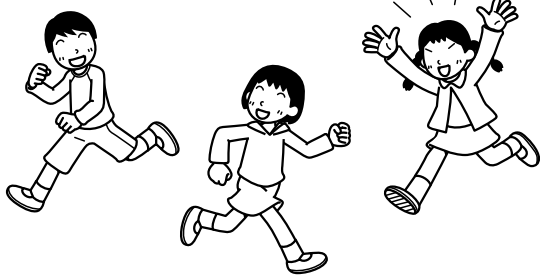


や す じ か ん  
★休み時間

【トイレ・水分をとる・つぎの学習準備。移動は、時間内にすませよう】

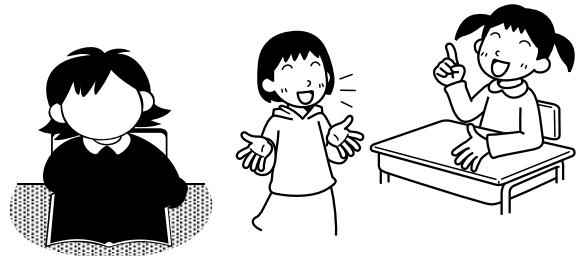
は  
◎晴れ・くもりの日

こうてい すす からだ うご  
校庭で進んで体を動かそう。



あ め ゆ き  
◎雨の日・雪の日

きょうしつ  
教室でしずかにすごそう。  
(トランプ・ウノもOK)



としよしつ ほん よ  
◎図書室で本をかりて読もう。

かかり い いんかい し ごと  
◎係や委員会の仕事をしっかりやろう。

ともだち がくねん  
◎友達やほかの学年の子たちとなかよくすごそう。

こうてい ゆうぐ だい  
◎校庭や遊具(ブランコ・すべり台など)は、なかよく、ゆずりあって使おう。

つか もの  
◎使った物は、きちんとかたづけよう。

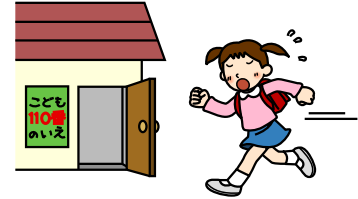
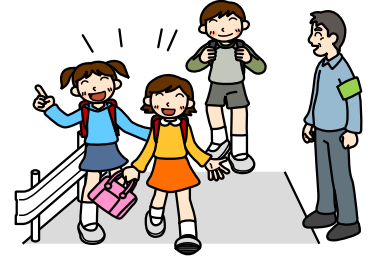




## 下校・家に帰ってから

### ★下校

- ◎決められた通学路を<sup>つうがくろ</sup>通<sup>とお</sup>って帰<sup>かえ</sup>ろう。
- ◎友達<sup>ともだち</sup>となかよく帰<sup>かえ</sup>ろう。
- ◎とちゅうで遊<sup>あそ</sup>んだり、より道<sup>みち</sup>をし<sup>し</sup>たりしない。
- ※こまったことがあ<sup>あ</sup>ったら「こども安全<sup>あんぜん</sup>の家<sup>いえ</sup>」へ



### ★家に帰ってから

- ◎宿題<sup>しゅくだい</sup>や自主<sup>じしゆ</sup>学習<sup>がくしゆ</sup>をや<sup>や</sup>ろう。
- ~「家庭<sup>かてい</sup>学習<sup>がくしゆ</sup>の手<sup>て</sup>引<sup>び</sup>き」を参<sup>さん</sup>考<sup>こう</sup>にしよ<sup>う</sup>~
- ※宿題<sup>しゅくだい</sup>を最<sup>さい</sup>初<sup>しよ</sup>にや<sup>や</sup>ろう。
- ※読<sup>どく</sup>書<sup>しよ</sup>(マンガ以<sup>い</sup>外<sup>がい</sup>)も進<sup>すす</sup>んでしよ<sup>う</sup>。
- ◎宿題<sup>しゅくだい</sup>や自主<sup>じしゆ</sup>勉<sup>べん</sup>強<sup>きやう</sup>が終<sup>お</sup>わ<sup>わ</sup>つたら、明<sup>あ</sup>日<sup>す</sup>の準<sup>じゆん</sup>備<sup>び</sup>をや<sup>や</sup>ろう。
- ※持<sup>も</sup>ち物<sup>もの</sup>は大<sup>だい</sup>丈<sup>じやう</sup>夫<sup>ぶ</sup>か<sup>か</sup>な?鉛<sup>えん</sup>筆<sup>ぴつ</sup>は削<sup>けず</sup>つてあ<sup>あ</sup>るか<sup>か</sup>な?
- ◎遊<sup>あそ</sup>びにい<sup>い</sup>くとき<sup>とき</sup>は、家<sup>いえ</sup>の<sup>ひと</sup>人<sup>ひと</sup>に行<sup>い</sup>き先<sup>さき</sup>・帰<sup>かえ</sup>る時<sup>とき</sup>間<sup>かん</sup>をつた<sup>て</sup>え<sup>て</sup>出<sup>で</sup>か<sup>か</sup>けよ<sup>う</sup>。明<sup>あ</sup>るい<sup>い</sup>う<sup>う</sup>ち<sup>ち</sup>に帰<sup>かえ</sup>ろ<sup>う</sup>(市<sup>し</sup>外<sup>がい</sup>など遠<sup>とほ</sup>くは危<sup>あ</sup>険<sup>けん</sup>です)。
- ◎自<sup>じ</sup>転<sup>てん</sup>車<sup>しゃ</sup>に乗<sup>の</sup>るとき<sup>とき</sup>は、必<sup>かなら</sup>ず<sup>ず</sup>ヘルメ<sup>へ</sup>ット<sup>と</sup>をかぶ<sup>かぶ</sup>りま<sup>ま</sup>す
- ◎校<sup>こう</sup>庭<sup>てい</sup>に自<sup>じ</sup>転<sup>てん</sup>車<sup>しゃ</sup>で入<sup>い</sup>つてはい<sup>い</sup>け<sup>け</sup>ま<sup>ま</sup>せん。
- ◎校<sup>こう</sup>庭<sup>てい</sup>は飲<sup>いん</sup>食<sup>しょく</sup>禁<sup>きん</sup>止<sup>し</sup>(水<sup>すい</sup>筒<sup>とう</sup>は可<sup>か</sup>)。
- ◎交<sup>こう</sup>通<sup>つう</sup>ル<sup>る</sup>ール<sup>う</sup>や地<sup>ち</sup>い<sup>い</sup>き<sup>き</sup>のル<sup>る</sup>ール<sup>う</sup>をま<sup>ま</sup>も<sup>も</sup>ろ<sup>う</sup>。
- ◎き<sup>き</sup>け<sup>け</sup>な場<sup>ば</sup>所<sup>しょ</sup>には行<sup>い</sup>か<sup>か</sup>な<sup>な</sup>い。近<sup>ちか</sup>づ<sup>づ</sup>か<sup>か</sup>な<sup>な</sup>い。
- ◎ゴ<sup>ご</sup>ミ<sup>み</sup>をす<sup>す</sup>て<sup>て</sup>たり、大<sup>おお</sup>声<sup>こゑ</sup>でさ<sup>さ</sup>わ<sup>わ</sup>ぐ<sup>ぐ</sup>な<sup>な</sup>ど、ま<sup>ま</sup>わ<sup>わ</sup>りにめ<sup>め</sup>い<sup>い</sup>わ<sup>わ</sup>く<sup>く</sup>を<sup>を</sup>か<sup>か</sup>け<sup>け</sup>るこ<sup>こ</sup>とは、絶<sup>ぜ</sup>対<sup>たい</sup>に<sup>に</sup>や<sup>や</sup>め<sup>め</sup>よ<sup>う</sup>。
- ◎た<sup>ち</sup>く<sup>く</sup>さ<sup>さ</sup>ん<sup>ん</sup>の地<sup>ち</sup>い<sup>い</sup>き<sup>き</sup>の<sup>ひと</sup>人<sup>ひと</sup>が<sup>が</sup>見<sup>み</sup>守<sup>まも</sup>つて<sup>て</sup>い<sup>い</sup>ま<sup>ま</sup>す。「あ<sup>あ</sup>り<sup>り</sup>が<sup>が</sup>と<sup>と</sup>う」の<sup>き</sup>気<sup>き</sup>持<sup>も</sup>ち<sup>ち</sup>を<sup>を</sup>も<sup>も</sup>と<sup>と</sup>う。



### 保 護者の方へ

お子さんを自転車に乗せる場合には、自転車保険に加入し、ヘルメットを着用させるなど交通ルール遵守をご指導ください(群馬県交通安全条例第9条)。

# 携帯・スマホ・タブレット・ゲーム

## ★使い方

◎1日1時間以内。夜9時までが基本。

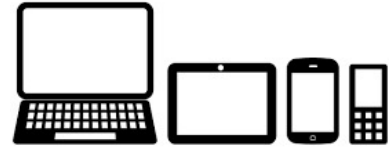
◎家の人と使う時間・場所を話し合っ「家庭のルール」をきめよう。

◎つかいすぎに注意しよう。

◎家の人がいるところで、つかおう。

◎人の写真や悪口などは、ぜったいにのせない。

◎知らない人とのやりとりは、ぜったいにしない。



おくらない ……

写真などを おくらない

ぜったいあわない ……

知らない人と あわない

のせない ……

自分や友だちの情報や 写真をのせない

かきこまない ……

悪口などを かきこまない。

みない ……

きけんなサイトを 見ない

さがさない ……

出合いを さがさない

まもる ……

ルールを まもる。



## 保護者の方へ

スマホ・タブレット・ゲーム機は単なる電話やおもちゃではなく、インターネットに手軽にアクセスできる情報端末です。トイレや布団の中など大人が気づきにくい場所でも使えることに留意し、お子さんに与える場合には、使用時間・場所などをお子さんと十分に話し合っ、「家庭のルール」を作ってください。また、児童にインターネットを利用させる場合には、フィルタリング設定が必要です(群馬県青少年健全育成条例第28条)。



# ぐんまのこどものためのルールブック 50

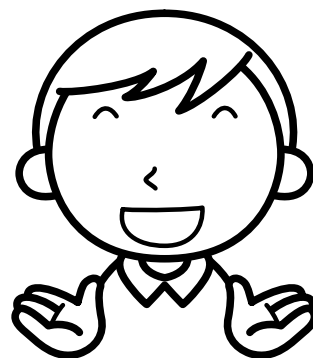
～あたりまえのことが あたりまえにできる子になろう～

- 1 早ね 早おきをしよう
- 2 朝ごはんを たべよう
- 3 感謝して「いただきます」  
「ごちそうさま」を いおう
- 4 口の中に食べものを  
いれたまま話さない
- 5 食べ物を そまつにしない
- 6 服そうを きちんとしてよう
- 7 くつをぬいたら そろえよう
- 8 遊びにいくとき いきさきと  
帰る時間をつたえよう
- 9 くらくなる前に 家に帰ろう
- 10 進んで家の手つだいをしよう
- 11 あとかたづけをしよう
- 12 毎日 少しずつでも勉強 しよう
- 13 電話は、自分の名前をいって  
相手をたしかめ手短 にはなす
- 14 おこづかいは、だいに使おう
- 15 ねる前に明日のよういをしよう
- 16 授業 でつかわない物は  
学校に もってこない
- 17 机 の上によぶんな物はおかない
- 18 「はい」と元気なへんじをしよう
- 19 授業中は 集中しよう
- 20 人の話を しっかりきこう
- 21 よいことをした友だちをほめよう
- 22 こまっている友だちをたすけよう
- 23 友だちの わる口を いわない
- 24 しまられている友だちを  
じろじろ見ない
- 25 だれも なかまはずれにしない
- 26 集団行動は けじめをつけて  
きびきびと行動しよう
- 27 心をこめて そうじしよう
- 28 信号は かならずまろう
- 29 自転車は 正しくのろう
- 30 物を たいせつにしよう
- 31 だれかが 物をおとしたら  
ひろってあげよう
- 32 せきや くしゃみをするとき  
口を手でふさごう
- 33 つぎの人のために  
ドアをおさえてあげよう
- 34 電車やエレベーターでは、  
のっていた人がおりたらのろう
- 35 お年寄りや体の不自由な人に  
すすんで席をゆずろう
- 36 順番まちの列に わりこまない
- 37 映画館や美術館では静かに
- 38 ゴミはゴミ箱 または持ち帰る
- 39 えがおで あいさつをしよう
- 40 人に助けてもらったら  
「ありがとう」をいおう
- 41 まちがいを すなおにみとめよう
- 42 もらったものにもんくをいわない
- 43 こまったときは そうだんしよう
- 44 うそをつかず 正直でいよう
- 45 相手の目を見て 話をしよう
- 46 きちんとした言葉を つかおう
- 47 おこる前に 5秒 かんがえよう
- 48 やくそくや きまりをまろう
- 49 かりた物は かならずかえそう
- 50 勉強も運動も 最後までやろう

どれもたいせつなことなので、ときどき家の人と読んでたしかめましょう。



ここに書いてあることだけを  
守るのではなく  
自分で正しい判断をして  
行動できる子にならしましょう。



1年組	2年組	3年組
4年組	5年組	6年組
なまえ		